

刊夕 日八月一十

常警每日新聞

定価 一部金 一月五拾銭 郵税五銭
 廣告料 五號十二字 行金五拾銭
 日曜祭日の翌日休刊
 發行所 常警毎日新聞社
 印刷所 常警毎日印刷株式会社

赤十字の

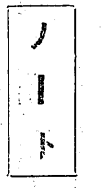
起原と沿革 (一)

平町長 青沼 鋒太郎

今日、赤十字の旗を見てなんの旗だらうと不思議に思ふやうな人は恐らく無いであらませう。あの赤い十字の印を見れば、誰れでも直ぐに『あゝ赤十字か』と氣づかれるに違ひありません。たとへ赤十字の仕事に就て、くわしく知つてゐなかつても、その輪廓だけは誰方も御存知の筈です。

『巻くや繡帯白妙の、心の色は赤十字』といふ軍歌にあるやうに、赤十字本來の使命は戦時救護にあるのであります。今日の赤十字社は各國共ニ國民の健康増進を基調とした各種の社會的業務に手を染めてゐて、益々多角的に伸展しやうとしてゐるのであります。

この赤十字社なるものは



ナイヤガラとは土人語で雷鳴の水といふ意、一秒間に二十八萬立方尺の水が落下するとは成程。

中央機關としてジュネーブに赤十字國際委員會、パリに赤十字社聯盟を有し、世界の文明國といふ文明國には悉くと云つてもよいから

の設立されてゐるのであります。赤十字事業の進歩は、或る意味に於てその國の文化の程度を物語るものであると云つてもよいほどであります。

現在世界には國際的に認められてゐるもの五十九社

…立献の日明…

- 【朝】味噌汁―若芽小付 いんげん豆
- 【晝】油煮―牛蒡糸こん
- 【晚】メンチボールポタトソースアレキサーダ

未だ認められて居ないもの二社、合計六十一の赤十字社があるのであります。その内には、ソヴェエツト聯邦の赤十字及赤新月社聯合、トルコ及びエジプトの赤新月社、ベルシヤの赤獅子太陽社等の如く、その名稱のやゝ異なるものもありますが本質に於てはいづれも同様のものであります。



君が影
 飯村 閑舟

外科 X 光線科

性病科

平町田町

安齊外科醫院

電話 四七五番

入院 隨 意

有給外務員數名募集

廿五才以上 經驗の有無を不問男女數名 固定給の外旅費支給す 御希望の方は履歷書持參來談を乞ふ (明治十四年創立) 保險の開祖

明治生命保險株式會社

事務所 平野 康 小野 勝 仲 康

専門

産科 婦人科 花柳病科

入院隨意

井坂醫院

平町田町 電話五五九番

味覺の秋!!

仙

の干やなぎ

賣初めました

其他鯉節、鯉鹽辛、いか鹽辛

★鱈の子入荷致しました★

平町土橋

仙 鈴藏魚店

電話六六二番

秋!!! 聖の秋!!!

ドライブ... 訪問... には是非! 素晴らしく乗心地のよいセリザワのニューカーを!

御用命下さい「電395番」

平・三 芹澤タクシ

女事務員募集

希望者は至急來談あれ 年齢十六、七歳より二十四、五歳迄 給料面談

銀座へ御越の節は是非會館へ

獨特な奉仕献立

紅茶 一〇
 一品料理 二〇
 ランチ 五〇

御宴會・御集會・御相談次第

電話五七五

會館

◎通學用金釧外套賣出し

中黒最上	一二年... 八圓五十銭
生外	一三年... 九圓
生外	四五年... 九圓五十銭
學生黒ラシヤ	一年... 四圓四十銭
學外	二年... 四圓七十銭
小外	三年... 五圓
	四五年... 五圓五十銭

△紺ヘル金釧服一年用三圓四十銭
 △男子子供オ一八種々荷揃

店服洋堂札正 (正)

番六三四電

特別大演習迫り

平驛に貨車溢滞

東北線貨車が常磐線經由
應急策として五本を増發

本月中旬群馬縣下で行はれる陸軍特別大演習を控へて東北本線を經由して東京田端隅田川各驛に送られる貨物列車は全部常磐線を經由して輸送されることになり最近では一日平均百輛の貨車が平驛を通過するといふ輻輳ぶりを極めてゐる爲常磐線各驛の貨物輸送は目下非常な支障を來たしてゐる有様なので平驛では是が對策として昨日より不定期貨物列車三本臨時貨物列車二本合計五本の貨物列車を増加運轉し貨物輸送の萬全を期することになつた

平商武道大會

譽れの廿四勇士
平商校内武道大會は七日午前九時より同校道場で行つたが入賞者は左の如くそれ賞状を授與された

- ▲柔道(三人抜)一年草野光藏 三年荒木勝彌 同黒川壽三 同蒲田力之助
- 五年小室壽男(四人抜)二年片寄萬藏 三年金成新一郎 五年松崎三郎 同高木益利(五人抜)五年阿部重男 同高崎辰義(六人抜)四年白井敏 二年松島精
- ▲剣道(二本抜)二年阿部隆介 三年鈴木武一

町内驛傳競走

あす第一校が舉行
平第一小學校町内主要道路一週驛傳競走は明日九日午前九時花火合圖で黒江の二組にわかれ行れるが選手は延人員八百名で晩秋の冷氣をふるはして勇躍競を競ふ

縣下隨一の衛生施設

昨日第三小學校を視察して 小野寺縣技手が激賞

昨日平第三小學校で開かれた郡下小學校の衛生研究会は縣の小野寺衛生技手、古川縣視學の外郡下小學校野寺技手は研究發表後同校

高麗橋を中心として

眞木翁の懐古事談

五、久保町方面

八幡小路から足を伸ばせば短かい道匠小路の先が、直様久保町の坂だ、關御井嶽から、風が真ともに吹付け、急勾配の町で、落莫其物の昔の姿だ、川前新道の開通と、殆んど前後して、菅ノ澤の開鑿が行はれたので、今では坂は、本道外れとなつた。

年坂本身 四年小松喜一
五年飯塚清壽

縣下兒童書展

平二校入賞者
平町各小學校は去る三日より三日間福島女子師範學校で開催された縣下兒童書展覧會に各々出陳したがうち入賞者左の如し

- ▲第一栗田孝一 龜山正邦 ▲第二井上節子 鈴木智恵子 中野静子 廣邊義子 大嶺悦子 大和田キヨ子 鳥海珠 鈴木省根 根本ソネ子 鈴木省字 栗田ケイ子 近藤シ

濱は早くも

まぐろ漁の準備 磐城丸十一日に出漁

秋刀魚は慘たる不振に終始

磐城七濱秋の漁獲として最大の期待を集めたサンマ漁は意外や未曾有の不振裡に近く終末を告げるわけであるが縣水産指導船は早くも慘憺たるサンマ漁に見切りを付け来るべきマグロ漁の調査に主力を注ぐことになつた、磐城丸は十一日未明小名濱を出港遙か宮城縣金華山沖合漁場を調査して遅くも十五、六日頃までに吉か凶かの第一報を齎す管で郡下漁業界は最後の鮪漁

裁判所たより

△既報酒を強要罵倒した相手の男を減多斬に懲罰した双葉郡新山町大字前田字善能寺農石橋宗助(五)に係る殺人事件の公判は来る二十日午前九時より平支部に於て中島裁判長係り關口香西兩判事陪席清田檢事立會、大嶺官選辯護士列席の下に開廷されるが此日磐城四年生約二百名は係教諭附添へ

平職業紹介所報告

- △人々を求めの方
△自動車修繕見習工 二十才以下 尋卒 月五圓
△商店雜役 十七-二十才 尋卒 月五圓位
△小店員 十四-十六才位 高卒 給料面談
△農夫 四十才以下 學力不問 月十圓程度
△見守 十四-十五才 尋卒 月二、三圓位

回職を求めの方

- △鐵工見習 二十二才 尋卒
△雜役夫 三十八才 農業學校卒
△女中 二十八才 尋五修

平町人事

- △回死
△長橋町一七 清吾養父今宮和幸さん(八七)
△堤ノ内一七 久太郎妻田中キヨさん(四二)
- △回出生
△舊城跡四二 前田正氏三男正夫さん
△柳町三 有賀秀夫氏長男健太郎さん

ヰイ▲第三鈴木寛 鈴木健三 橋本克己 松崎幸

子 永島佳子 川崎初子

の下に傍聴する由
△既報住居不定無職宮城縣加美郡色麻村大字高城生れ前科三犯笠原秀吉(五)が去月六日平八幡小路七五高木信氏方の留守宅に忍び入り背廣三組洋服一着外十點價格約八十圓を窃取したのを始め内郷湯本町に於て三十數軒より價格四百八十四圓二十六錢の窃盜を働いた事件の公判は本日午前十時より平區裁判所に於て關口判事係り清田檢事立會の下に開廷事實訊問の上檢事より懲役三年六ヶ月を求刑されたが判事より即決求刑通り言渡された

短刀で通行人を斬す

不良少年酔餘の兇行

昨夜内郷村内町で

風荒ぶ昨夜七時半頃内郷村大字宮字竹ノ内圓谷清方磐炭探炭夫片岡豊明(三)が同僚深谷正美(三)と微酔を帯びて魔窟素見しの歸途同村字内町馬目酒店前を通行中前方から来た五人組の青年と衝突したことから口論となり件の五人組は片岡を袋叩きにした上又渡り五寸の七首で右腹部、腕部その他

一味五名けさ逮捕

いづれも自宅に潜伏中を

主犯安齊は札付きの不良

平署では急報により直ちに嚴重な捜査網を張つて犯人檢舉に努めた結果、八日午前九時までに片岡を突き刺した湯本町字日渡生れ才治長男内郷村大字白水濱井場磐炭運搬夫安齊義明(九)をはじめ左記四名もそれ

平町紺屋町生れ内郷村白水濱井場磐炭運搬夫秋山將元(八)上遠野村深山田生れ内郷村宮字金坂選炭夫江尻武典(九)同字選炭夫梅本豊之助(七)同村綴信一四男鐵工加賀美利光(八)

高齡者逝く 平町長橋町今宮清吾氏岳父今宮和平翁は八十七才の長命を保ち長橋町第一の高齡者であつたが六日午前九時眠るが如く大往生を遂げ本日良善寺に於いて盛んな葬儀を執行した

靴を萬引 六日平署の特別執行中平町大工町地内を通行する舉動不審の男あるを警戒中の平署員が発見引致取調べたところ同人は平町新川町三一大工古内梅吉(三)で五日午後四時半頃

樂部では来る廿七日午後五時より同俱樂部樓上で素謡會を開くが曲目は左の二曲である

軍縮問題に直面して

湯本町外五ヶ所

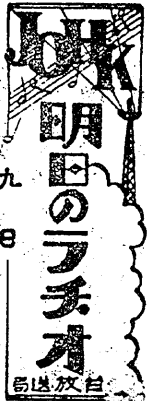
湯本町在郷軍人分會では國民精神作興週間に際し非常時意識を強調すべく東京朝日平通信部と聯合して十二日午後六時から同町湯本座で時局講演會を開き引續き十三日午後六時平町聚樂館十四日四倉町で開催する、なほ磐城炭礦では之に先立ち十一日夜淺野記念館で全山従業員に聴講せしめる、講師及び演題左の如し

湯本町在郷軍人分會では國民精神作興週間に際し非常時意識を強調すべく東京朝日平通信部と聯合して十二日午後六時から同町湯本座で時局講演會を開き引續き十三日午後六時平町聚樂館十四日四倉町で開催する、なほ磐城炭礦では之に先立ち十一日夜淺野記念館で全山従業員に聴講せしめる、講師及び演題左の如し

故植竹夫妻追悼會

十五日性源寺で盛大に舉行

過般逝去された故植竹源太郎氏夫人の遺骨は平町長源寺に分葬されて居る源太郎氏遺骨と共に川崎市鶴見等持寺に合葬する事となつたので山崎宜吉、山崎清三兩氏其の他が發起となり来る十五日午後二時より長源寺に於いて故植竹夫妻の追悼會を催す事となつた尙遺骨は十八日午前七時二十五分平町新川町三一大工古内梅吉(三)に於いて葬儀を執行する



明日のラジオ 九日 報豫氣天 今晩も明日も北西の風晴曇半す

今晚の部
 後六、〇〇 (子供の時間) JOK唱歌隊
 後六、二五 英語講座(四の四) 舟橋雄演
 後七、三〇 講 ラングミヤ
 後八、〇〇 (京城より)
 朝鮮音樂 吳太石外大勢
 後八、三〇 通俗名曲の時問(第五回)管絃樂
 日本放送交響樂團
 後九、〇〇 落語(長屋チム) 三遊亭金四郎
 後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告

警中学期試験 警中は来る十二月中旬より下旬にかけて全學年一齊に第二學期試験を行ふ由
 時計を横領 平町田町五六秋山時計店方修繕工白土泰千代(三)は去る八月中旬町胡摩澤野崎隆義より修繕を依頼されたクローム腕時計價格十二圓をそのまゝ横領、代理を使つて一圓五十錢に入質費消したことを發覺七日平署で取調べらる

自動車ノ御用ナラ
何デモ御仰せ付願ヒマス

一、充實セルタクシー部
 一、高級大型團体遊覽車
 一、乗合 小名濱直通
 一、貨物 一般運送

靈峰閣御井嶽

電話 三四三三 三四三三

明日の部
 前七、〇一 基礎佛語講座(二七) 目黒三郎
 前七、三〇 神典講義「古事記」(七) 植木直一郎
 前八、〇〇 家庭科學講座「衣服整理」(二) 上田 柳子
 後八、〇〇 五シオズ エルニス・フロリダ・カレチアン
 後二、〇〇 婦人の時間
 「婦人職業進出の最近の傾向とその批判」
 第三校は九日舉行 平第三小學校の町内驛傳競走は降雨其の他の爲め延期されて居たが来る九日午前九時より五年以上全生徒参加する
 平商片倉工場見學 平商五年生六十五名は本日午後一時武川教諭引率して片倉磐城製糸工場を見學した
 平商野外演習 平商三年生約百名は本日草野村方面に於て駒場配屬將校及び麻原教官指導の下に野外演習を行つた

浮名を以て 近斬首頭

（前編）上段及上巻

田邊南龍（作）
山本英春（書）

一七八：

權兵衛喜三郎の仲裁（三）
二人の侍は地獄で佛と手を合せ

「貴郎方兩人能く是へ出て下さいました、進退極はまつたる此場の仕儀、何分共にお詫を願ひ上げます、吾々兩人今日小鬘をぞがるれば主家に戻ることが出来ません、祿に離れなければなりません、親もあり子もある拙者共兩人、マ一酒の上とは云ひながら飛んだことを致しました」

と先非後悔の様子

「サアお兩人も此通り詫びてお出でなさいますから命ばかりは助けて上げて下さい、御主人の家へ戻る事が出来なかりやア一生埋れ木、可哀想ぢやアおせんか。ヨ一、お二人さん助けて上げて下せやア」

「ウムーお前達二人が口を利くもんだに依つて勘辨してやりたいが勘辨すること出来ねえ、是が町人が百姓ならば格別、苟くも四民の上席なる侍が酒に本心を奪はれるとは沙汰の限り、武士の面汚した、勘辨ならん、兩人共主人の名前を云へ……コレ、貴様達此人に名前を云はせろ、さうしたら小鬘をそぐだけは勘

辨してやらう」
「そりやア不可ねえ、無理といふものだ、貴郎方はお手柄アなすつたから何んてえもんだと名も名乗れやうが、此方アお前さん方に投げられて踏付けられて、た



ぶさを持つて引つ張られ散々耻を受けた上に、此見物が黒山のやうな中で私は誰そのの家来ですと何うして名乗ることが出来ませう、御主人の名前を云やア御主人様の耻になる、君耻しめらるれば臣死すと聞き

したが、主人が耻を受けてせえ家来は死ぬといふものを、何んで家来の身として主人に耻を掻かされやう、小鬘をそぐのを止さうといふお情があるなれば、何んにも云はず此の儘助けて上げて下さいまし」
「何を生意氣なことをいふ下郎の分際として兎や斯ういふと切捨てるぞ」
堪り兼ねたる喜三郎

「何を……此の駄三品奴、先刻から頭ア下げて頼みやア増上りやアがつて、汝達

は隠居すらい」
「ウム己、切捨てるから覺悟をしろ」
「覺悟は疾うにして居らア俺達が斯うやつて地下へ手を突いて頭を下げて頼むのは能塚のこと、親にも下げたことのない頭だぞ、好い氣んなりやアがつて、サア切るなら切れ、突くなら突け、皮ア切つて骨エ切つて肉少細かに刻み中から血が出なきや錢は取らねえ、水瓜野郎といふのは俺がことだ、何處からでも切つて来い」

と喜三郎は大膽不敵にも片肌剃いで權兵衛に目配せをする。
「今はモ一是れまで觀念せよ」
と太刀の鞘拂せに及んで切込んで来る。
「何をしやアがるんだ此奴等ア……」
と喜三郎は長脇差を抜き拂つてチャリンと受ける。

看護婦急派の求めに應じます
平看護婦會
電話三〇七番
平町南町

お醤油は……ヤマフル

醤油味噌
たひら 正宗
鯉節 食料品

鹽屋
山崎合名會社
福島縣平町電話營業部二 造工場一七
明治生命磐城代理店 山崎 與三郎

阿康藥舖

魂の入った
機關銃印の自轉車
日章旗の如く輝く特長
一、全部鋼鐵、特種壓搾製
二、自動注油、防水防塵、装置
三、ヘッド及びホークのスプリング作動

斯界に比なき數多の特長を有するが故に耐久力け普通車の五倍以上。而かも悪路でも振動を感ぜず。その輕快さは本車のみ有する特長で製作者の苦心の存する所であります。

機關銃印の自轉車（宣傳中） 五十八圓
戰車の如く頑強だと御評判を賜りました

フタバ式超重量用リヤカー（宣傳中） 廿五圓
兩年修繕費のかゝらぬ
兩車の御利用を切に御願ひ申上げます

フタバ商會
平・新川町・月見橋際

平町古銀治町一〇
電話四四番

中村齒科醫院

石炭
コークス
玉炭

平 驛 前
阿部石炭商店
電話三七番

平町 鍛冶町 七